

四季を感じる ハンドメイドガラス

—日本の色は何色ですか？

春の桜、夏の祭り、秋の紅葉、冬の雪景色。

日本の豊かな四季彩色をガラスに入れてお届けしたい。

幾千ものこだわりの色合いはそんな想いから作りだされています。

「津軽びいどろ」は、^{るつぼ}坩堝の中の真っ赤にとけた1500度の
灼熱な世界から始まります。

吹き竿で巻き取られたガラスは、津軽の職人たちの
巧みな技術と技法によって、手づくりならではの柔らかな形に
ひとつひとつ仕上がっていきます。

日本ならではの四季の色にこだわり、色を様々な組み合わせる事で、
移りゆく情景のように、無限の表情を見せる「津軽びいどろ」。

色とりどりの魅力あふれる「津軽びいどろ」が楽しい食事のひと時や、
くつろぎの時間に、そっと寄り添えますように。